

Ⅱ 本県農業・農村の現状

1 本県の立地・気象条件

本県は本州のほぼ中央に位置し、総面積は 4,465km² で、我が国の総面積の約 100 分の 1 に当たり、県土の 77.5%を森林が占めています。

周囲は急峻な山々に囲まれており、北東部に秩父山塊、西部に 3,000m 級の山々からなる南アルプス、南部には日本一の高峰富士山(3,776m)、そして北部には八ヶ岳、茅ヶ岳からの台地が広がっています。

また、県土が大消費地から 150km 圏内に位置することから、農産物の流通・販売や、ぶどう狩り、さくらんぼ狩り等の観光農業を営むのに恵まれた条件にあります。

本県の気候は、昼夜や夏冬の気温較差が大きく、また、年間降水量が 1,135 mmと少なく、日照時間が年 2,183 時間と長い内陸性気候の特徴を示しています。

山梨県の土地利用（平成 20 年 10 月現在）

総面積	4,465km ²	最低点標高	80m
森林面積割合	77.5%	(南部町富士川)	
農地面積割合	5.7%	最高点標高	3,776m
宅地面積割合	4.0%	(富士山)	
その他用地の面積割合	12.8%	平均標高	1,060m

山梨県企画県民部資料他

山梨県の気温、降水量、日照時間

	年平均気温	最低・最高月別平均気温	一日の気温較差	降水量	日照時間
甲府	14.7℃	最低月(1月) 2.8℃ 最高月(8月) 26.6℃	10.5℃	1,135.2mm	2,183.0hr
(参考) 東京	16.3℃	最低月(1月) 6.1℃ 最高月(8月) 27.4℃	7.0℃	1,528.8mm	1,881.3hr

※1日の気温較差は、年平均最高気温と年平均最低気温の差 気象庁：気象平年値(1981～2010)